

オピオイドの含有物:

ヘロイン、フェンタニル、および処方鎮痛剤:

バイコディン (ヒドロコドン)	パーコセット
オキシコンチン (オキシコドン)	メタドン
ディラウディッド (ヒドロモルフォン)	など
MSコンチン (モルヒネ)	

- 体が許容できないほどの量のオピオイドを摂取すると、失神して呼吸が停止し、死に至るおそれがあります。
- 過剰に摂取すると数秒から数時間で死に至るおそれがあります。
- オピオイドを使用すれば誰でも過剰摂取に陥る可能性があるのです。

オピオイド過剰摂取リスク

- **オピオイドの服用停止後の再開。** 数日以内に我慢できなくなります。
- **オピオイドの同時服用** (アルコール、ベンゾジアゼピン/「ダウナー」(鎮静剤)、コカイン、メタンフェタミンと一緒に服用する)。一度に大量の薬剤を摂取すると心臓や肺に負担がかかります。
- **ヘロインの使用** (純度にばらつきがある)。
- **自分に処方されていない任意の薬剤の服用。** 入手経路とは無関係に、フェンタニルを含有している可能性があります。
- 自分に処方された鎮痛剤の**所定頻度または所定量を超える**服用。
- 心臓や肺の疾患。

ワシントン州ではフェンタニルを原因とする死亡者が増加しています。

フェンタニルは他のオピオイド類よりもはるかに強力で、過剰に摂取すると早い段階で死亡に至るおそれがあります。フェンタニルを試そうとしないでください。ワシントン州では、薬局以外から入手された薬剤の大半がフェンタニルです。粉末のものもあります。

ナロキソンの入手方法

ナロキソン (Narcan®) は、オピオイドの効力を一時的に阻止して呼吸再開を促す処方薬です。

ナロキソンは筋肉注射または鼻内噴射で投与できます。簡単で非常に安全に使用できます。

stopoverdose.org にアクセスすれば、ナロキソンを薬局、医師、または最寄りの保健所で入手できるかどうかを確認できます。

リソース

ワシントン州リカバリー電話相談 (24時間救済および医師照会)
warecoveryhelpline.org, 1-866-789-1511

Suboxone/ブプレノルフィン供給業者
tinyurl.com/bup-locator

オピオイドの追加服用の管理およびオピオイド過剰摂取リスクの緩和に役立つ医療情報
learnabouttreatment.org

このパンフレットは、医療従事者や健康教育者による完全な過剰摂取対応トレーニングに代わるものではありません。詳細についてはstopoverdose.org をご覧ください。

作成元 (2021/6改訂):



翻訳支援:

Washington State Health Care Authority



オピオイドの過剰摂取



知人がオピオイド、フェンタニル、ヘロインを使用している場合...

...彼らが過剰に摂取した場合にどう対処すればよいのかをご存じですか?

命を守るためにこの情報が役に立つかもしれません。

stopoverdose.org

オピオイドの過剰服用の治療

1 チェック:これはオピオイドの過剰摂取ではないか?

目と耳で確認:

- 呼吸が遅い、呼吸していない
- 喉の音、息切れ、いびき
- 肌が汗ばんでいて冷たい
- 唇や爪が青/灰色になっている
- 薬剤ボトル、注射針、アルコール容器



目覚めさせる:



- 体を揺さぶって名前を呼ぶ。
- 握りこぶしで胸骨の辺りを擦る。

目を覚まさない場合は迅速な対応が必要!

2 911に通報する。



- 現在地と、対象者が呼吸をしていないことを伝える。
- ドラッグや薬剤のことを言う必要はない。

3 ナロキソンを投与して人工呼吸を行う。

- **ナロキソンを投与する。**パッケージに記載されている説明や、過剰摂取救急キットに入っている説明書に従う。
- **人工呼吸を行う。**
- 3~5分が経過しても反応がない場合は**2回目のナロキソン投与を行う。人工呼吸を続ける。**



ナロキソンを持っていなくても人工呼吸は行うこと。酸素は絶対に必要!

4 そばを離れない。

- 目を覚まして呼吸が戻ったらそばにいる。
- **医療救助が到着するまで目を離さない。**ナロキソンは30~90分で効果が切れる。効果が切れたら再び呼吸が停止する可能性がある。
- その場を離れなければならない場合は、その人の体を見つかりやすい場所に移動させて回復体位にする。



善きサマリア人の法



薬物の過剰摂取やアルコール中毒のために医療救助を要請した場合、あなたと被害者は、薬物の乱用や所持、未成年の飲酒などの罪に問われることはありません。

WA RCW 69.50.315

人工呼吸



- 頭を後ろに傾げる。あごを持ち上げる。鼻をつまむ。
- すばやく**2回息を吹き込む**。胸が膨らむ。
- 次に**5秒おきにゆっくり1回息を吹き込む**。
- 自発呼吸が始まるまで、または救助が到着するまで、人工呼吸を続ける。

回復体位

